

協力事業

令和7年度


7月 ふれあい祇園まつり

11月 地域交流センター文化祭

12月 そば打ち教室

み か げ

笠間市社会福祉協議会

 稲田支部

第26号

令和8年4月10日発行

発行 笠間市社協稲田支部
支部長 鈴木 隆
編集 稲田支部広報委員会
印刷 大塩企画



御岩神社・日立市

県内研修会

茨城のパワースポットめぐり

11月25日(火)、生涯学習の一環として県内研修会を実施しました。バスは笠間市社会福祉協議会の大型バスを利用することができました。参加者は37人でした。

稲田駅前を8時50分に出発し、御岩神社参拝、国民宿舎「鶴の岬」で昼食、大洗磯前神社参拝、めんたいパーク大洗で買い物、稲田駅前帰着16時10分という行程でした。

日立中央ICを下り、山道のワインディングロードを御岩神社に向かって西に進みます。周囲の山々と渓谷は紅葉真っ盛りで見事でした。

御岩神社のある御岩山は常陸国最古の霊山であり、様々な神々が住む聖地として崇められています。御岩山全体では188柱もの神々が祀られているため、あらゆるご利益があるパワースポットとして有名です。

長い参道はいつの間にかうつろうとした杉林と緑濃い苔に覆われ、神秘的で荘厳な雰囲気になります。御岩山めぐりは、参加者

(次ページへ)

(前ページより)

の体力と時間を考慮して今回は割愛です。社殿で思い思いに参拝を済ませると、帰路は身も心もすっきりとして、足取りも軽くなったような気がします。

その後国民宿舎「鵜の岬」に向かい、昼食です。昼食は会食御膳のセットを頂きました。おいしい料理に参加者の会話もはずみまし



鵜の岬にて

た。昼食後は、館内売店の見学、お土産の品定めとそれぞれに楽しい時間を過ごしました。

次に向かったのは大洗磯前神社です。創建は856年、1170年もの歴史を誇る由緒正しき神社で、開運招福や家内安全、恋愛成就などにご利益があるとされています。境内からは太平洋が一望で



大洗磯前神社

きました。

その後めんたいパーク大洗に寄りました。たらいこ、明太子好きにはたまらないお土産です。

たくさんのお土産を頂き、楽しい一日となった県内研修会でした。



めんたいパーク大洗

友愛訪問



ふれあいと見守り

紅白まんじゅうを手渡しして、長寿のお祝いすると共に長年のご労苦をねぎらい、併せて健康状況の確認をしました。ご家族や地域社会のため長年尽くしてこられた皆様には、改めて敬意と感謝を申し上げます。

訪問先の皆さん、「地域の方にはよくしてもらっている」「地域の方に見守られたい」と感謝の言葉を述べられていました。これからも生き生きと、心豊かに過ごされますように。

1月18日(日)、80歳以上のひとり暮らし高齢者の健康状況の確認及び長寿のお祝いのため、友愛訪問を実施しました。今年度の稲田地区の対象人数は、昨年度より3人増えて56人でした。昨年の12月21日(日)、社会福祉協議会稲田支部役員4人と民生委員・児童委員6人が地域交流センターいなだに集まり、実施計画を立てました。社協稲田支部役員と民生委員・児童委員がペアとなり、お祝いの



いなだ周遊ハイキング



林照寺

10月20日(月)、親鸞聖人立教開宗の聖地、稲田禪房西念寺や林照寺、玉日姫廟の探訪と磯蔵酒造の酒蔵見学をコースにハイキングを実施しました。参加者は14人でした。

浄土真宗

林照寺では、山門から本堂前の美しい佇まいに感激し、本堂内ではご住職から絵解きの法話を聞かせて頂き



西念寺山門

ました。

西念寺は、親鸞聖人が恵信尼公とともに約20年お住まいになり、浄土真宗の根本聖典『教行信証』を著された聖地です。苔むした山門とお葉付き銀杏に出迎えられ、本堂内ではご僧侶から法話を頂きました。

その後は、玉日姫ご本廟です。玉日姫廟は姫の遺徳を偲ぶため、大古山の地に建立されたものです。

最後は磯蔵酒造の見学です。お嬢様から酒造りの説明を受けながら、それぞれの工程を見学することができました。磯蔵さんの酒造りの三大要素は、稲田みかげ石の石透水と稲田の米、旨さを醸す人

だそうです。蔵の中はいい香りに包まれていました。最後はもちろん試飲でした。



酒蔵見学

消費者トラブルに

ご用心!

3月10日(火)、笠間市消費生活センター長 小川雄生先生をお迎えして、「みんなのあんしん消費生活について」学習会を実施しました。

「こんなトラブルにご用心」

振り込め詐欺

○お金を要求されたら詐欺を疑う。

○家族や消費生活センター、警察などに相談する。

○知らない電話番号には出ない。架空請求詐欺

○絶対に自分から連絡しない。

○覚えのない請求は無視する。

ワンクリック詐欺

○お金は払わない。無視する。

○閲覧だけで個人は特定されない。

利殖詐欺

○うまさぎる話は疑ってかかる。

○「絶対にもうかる」「元本保証」は違法。詐欺を疑う。

マルチ商法

○「簡単にもうかる」は疑う。

○友人・知人の誘いでも断る。

無料商法

○必要のないものは断る。

○無料は高いものを売るためのエサ

点検商法

○突然訪問の業者は家に入れない。

○契約は家族や知人に相談する。

通信販売トラブル

○情報を確認、納得してから注文。

○返品特約を必ず確認する。

電気通信サービスのトラブル

○契約は家族や知人と相談する。

「トラブルにあっても大丈夫」

一人で悩まず「消費生活センター」にご相談ください。

消費者ホットライン ☎188

この人に聞きました！

稲田神社前宮司

田村 壽穂さん



Q 宮司になられたのは何歳ですか？

64歳の時です。

Q 息子さんに宮司職を譲られたのはいつですか？

4年前、令和4年です。

Q 譲られたのはなぜですか？

自分が高齢になり、作法に則った動きが大変になったからです。

Q 神社の創建はいつですか？

1200年から1300年前と伝えられています。

Q ご祭神はどなたですか？

クシナダヒメノミコトです。

Q 神社の由来を教えてください。

クシナダヒメノミコトが奥の院にある好井の泉にお姿を現され、私たち夫婦と父母のお宮を建ててほしいと言われたことが始まりです。

Q どういう性格の神社ですか？

平安時代の延喜式に記された

名神大社（格式の高い神社）であり、稲田地区の氏神様です。境内には八雲神社（夫）アシナツチ神社（父）、テナツチ神社（母）、稲荷神社、秋葉神社、大山祇神社があり、五穀豊穡、家庭安泰、縁結び、安産・子育て、手足・頭・目の病にご利益があるとされています。

Q どんな祭礼がありますか？

大祭としては元旦祭（初祈祷）、節分祭、祈年祭、夏祭り、例大祭の5つがあります。

Q 神社で特筆すべきことを教えてください。

徳川光圀公（水戸黄門）寄進の四神旗と、笠間歌壇の主宰者笠間時朝が当社で開催した奉納歌会があります。本殿裏にはその時時朝が詠んだ

「君が代も我よのすゑも久かたのあまくたります神を守らん」の歌碑があります。

Q 宮司として心がけたことはどんなことですか？

神の御恵に感謝しつつ、氏子・崇敬者の皆様が、心安らか、身健やかに各々の役目にいそしみ励み幸せな一日一日を過ごせますように、繁栄発展されますようにと毎朝ご奉仕を続けてきました。

また境内の清掃や神域の環境整備にも心がけてきました。

Q よかったこと、うれしかったこととは何ですか？

お参りされた方から「お参りして心安らかに帰れる」との言葉を頂いたこと、節分祭で大勢の参拝者において頂き、特に若い子どもたちの喜びの声が聞かれたことなどです。

Q ご苦労だったことはありますか？

東日本大震災からの復興や、台風などの自然災害への対処は大変でした。また広大な神域の維持管理も大変です。

Q 神社としての課題は何ですか？

諸般の事情から神社を支えてくださる氏子の数が減っていること、広大な神域の維持管理です。

Q 地域の方へのメッセージをお願いします。

令和6年4月1日現在の笠間市のひとり暮らし高齢者世帯数は3,003世帯、高齢者のみの世帯数は2,748世帯です。そして高齢化率は3割を超え、すでに三人に一人が高齢者です。



稲田神社

かしてください。

当社は県下に誇る神社であり、稲田地区の氏神様であります。氏子の皆様、崇敬者の皆様のお力によって維持管理にご協力をお願いしたいと思っています。

田村さんは奥様、長男ご夫婦、お孫さんの三世大家族。学生時代は器械体操の名人。スキー、登山、写真撮影などを楽しみとしていたが、高齢に伴い現在は境内や庭の草取りにいそしむ。お孫さんたちとの会話が楽しみという。

編集後記

令和6年4月1日現在の笠間市のひとり暮らし高齢者世帯数は3,003世帯、高齢者のみの世帯数は2,748世帯です。そして高齢化率は3割を超え、すでに三人に一人が高齢者です。

社協稲田支部では、住み慣れた地域で安心して心豊かに暮らしていけるよう、「ささえ合いの地域づくり」に力を入れ、各種事業に取り組みんでいます。地域の皆様、今後ともご協力をお願いいたします。

広報委員

梅原 守

椎名 芳男

潮田 浩